平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月30日

上場会社名　カーディナル株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7855　URL　http://www.cardinal.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山田　弘直
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長　(氏名) 宮家　正行　TEL 06-6934-4141

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	888	△12.3	63	△45.0	65	△45.1	28	△54.6
23年3月期第3四半期	1,013	△2.7	116	△10.1	119	△7.5	62	△1.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	13.87	―
23年3月期第3四半期	30.52	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,342	1,839	78.5
23年3月期	2,435	1,853	76.1

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　1,839百万円　23年3月期　1,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	7.00	―	7.00	14.00
24年3月期	―	7.00	―		
24年3月期(予想)				7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,260	△10.9	83	△56.8	85	△56.2	47	△53.9	23.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付書類P. 2「2. サマリー情報（その他）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	2,143,000 株	23年3月期	2,143,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	107,179 株	23年3月期	107,179 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	2,035,821 株	23年3月期3Q	2,035,865 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
第３四半期累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により打撃を受けた経済活動や個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、原発事故に伴う電力供給不足や欧州の金融危機などを背景とした世界的な信用不安や円高の長期化など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下において当社は総力を挙げてお客様のニーズに合った製品作りに注力するとともに、原価管理体制を強化し、販売価格の競争力を高めるよう努めてまいりました。さらに、印刷関連の販売代理店はもとより、印刷関連以外のＩＴベンダーやシステムインテグラー等カードに係わる新規販売代理店の開拓に営業活動を推進し、且つ、新製品の開発にも着手してまいりました。しかしながら、印刷業界におきましては、東日本大震災の影響や不確定要素の多い景気動向により、広告・宣伝費の予算支出に対して今まで以上に慎重な姿勢が見られ、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第３四半期累計期間の業績は、売上高が888,841千円と124,438千円（前年同期比12.3%減）の減収となり、営業利益では63,903千円と52,303千円（前年同期比45.0%減）、経常利益では65,642千円と53,964千円（前年同期比45.1%減）、四半期純利益では28,240千円と33,896千円（前年同期比54.6%減）の減益となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第３四半期末の流動資産は、現金及び預金が16,675千円増加しましたが、受取手形及び売掛金が97,603千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて73,536千円減少し1,078,164千円となりました。固定資産は、投資有価証券が30,233千円増加しましたが、建物が16,084千円、機械及び装置が21,365千円、のれんが7,971千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて19,180千円減少し1,264,210千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて92,717千円減少し2,342,375千円となりました。

(負債)

当第３四半期末の流動負債は、支払手形及び買掛金が37,027千円、未払法人税等が47,099千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて98,651千円減少し242,328千円となりました。固定負債は、退職給付引当金が10,561千円、役員退職慰労引当金が4,922千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて19,915千円増加し260,542千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて78,736千円減少し502,870千円となりました。

(純資産)

当第３四半期末の純資産は、その他有価証券評価差額金が14,128千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて13,980千円減少し1,839,504千円となりました。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成23年10月26日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当３第四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	591,061	607,736
受取手形及び売掛金	442,841	345,238
商品及び製品	104	143
仕掛品	36,472	45,532
原材料及び貯蔵品	68,680	61,040
未収還付法人税等	－	4,956
繰延税金資産	13,020	13,020
その他	4,525	4,398
貸倒引当金	△5,004	△3,901
流動資産合計	1,151,701	1,078,164
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,035,115	1,035,566
減価償却累計額	△658,970	△675,505
建物（純額）	376,145	360,060
機械及び装置	875,304	893,891
減価償却累計額	△662,342	△702,295
機械及び装置（純額）	212,961	191,596
土地	290,196	290,196
その他	169,985	172,871
減価償却累計額	△142,164	△150,709
その他（純額）	27,821	22,161
有形固定資産合計	907,124	864,015
無形固定資産		
のれん	7,971	－
その他	5,847	4,579
無形固定資産合計	13,819	4,579
投資その他の資産		
投資有価証券	274,573	304,806
繰延税金資産	52,932	52,932
その他	35,595	39,253
貸倒引当金	△653	△1,376
投資その他の資産合計	362,447	395,616
固定資産合計	1,283,391	1,264,210
資産合計	2,435,092	2,342,375

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,229	164,201
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	33,824	29,324
未払法人税等	47,099	－
賞与引当金	16,000	5,300
その他	32,827	33,502
流動負債合計	340,980	242,328
固定負債		
長期借入金	105,042	109,882
再評価に係る繰延税金負債	3,161	2,752
退職給付引当金	64,325	74,887
役員退職慰労引当金	66,985	71,907
資産除去債務	1,113	1,113
固定負債合計	240,627	260,542
負債合計	581,607	502,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金	100,600	100,600
利益剰余金	1,662,044	1,661,783
自己株式	△42,977	△42,977
株主資本合計	2,042,867	2,042,605
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,675	△31,803
土地再評価差額金	△171,706	△171,297
評価・換算差額等合計	△189,381	△203,101
純資産合計	1,853,485	1,839,504
負債純資産合計	2,435,092	2,342,375

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	1,013,280	888,841
売上原価	649,884	602,197
売上総利益	363,395	286,644
販売費及び一般管理費	247,188	222,740
営業利益	116,207	63,903
営業外収益		
受取利息	1,938	1,628
受取配当金	898	721
受取賃貸料	1,843	1,618
その他	2,219	1,447
営業外収益合計	6,900	5,414
営業外費用		
支払利息	3,472	2,673
複合金融商品評価損	－	908
その他	27	94
営業外費用合計	3,500	3,675
経常利益	119,607	65,642
特別利益		
固定資産売却益	24	－
特別利益合計	24	－
特別損失		
固定資産除却損	92	－
投資有価証券評価損	14,295	1,405
ゴルフ会員権評価損	270	1,076
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,113	－
特別損失合計	15,772	2,481
税引前四半期純利益	103,859	63,161
法人税等	41,722	34,921
四半期純利益	62,136	28,240

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。